

# 2022年サンマッシュ夏期セミナー開催のご案内

令和4年6月吉日



全国サンマッシュ生産協議会 会長 坂口 常博  
株式会社 北 研 代表取締役社長 白田 卓一

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

令和2年2月に開催されました第34回全国大会以降、協議会としても新型コロナウイルス感染症の影響で、およそ2年間活動の自粛や集合なしでの運営を行ってまいりました。まだまだ予断を許さない状況にありますが、厳しい難局を乗り切るために感染防止対策を講じ3年ぶりに集合での夏期セミナーを全国17ヶ所で開催いたします。

さて、生しいたけ生産をめぐる情勢は、林野庁の統計によれば令和2年の生産量は70,279t(前年比98.9%)と微減に転じました。このうち菌床栽培は64,883t(前年比99.5%)と微減し、原木栽培についても5,396t(前年比91.2%)と大幅に減少した結果、菌床栽培の比率は92.3%と微増しました。また、令和2年の主要卸売市場の生しいたけの取扱量をみますと35,507t(前年比99.9%)と前年同様の取扱量となっており、価格については巣ごもり需要の影響もあり前年比101.9%と若干のプラスになりました。次に中国産の動向ですが、生しいたけの輸入量は令和2年で1,785t(前年比97.2%)と年々減少する一方、しいたけ菌床の輸入量は37,121t(前年比101.3%)と年々増加しており、およそ12,400t弱の中国菌床産しいたけが“日本産生しいたけ”として店頭に並んでいることとなります。また、生産面に目を向けますと光熱費や生産資材、物流費のコストアップに加えウッドショックによる原材料の高騰の影響により経営的に厳しい状況が続いております。この状況を打開するためには「消費拡大宣伝の活性化」や「生産者の手元に利益が残る流通販売システム構築」、「省エネや自動化に関する情報と対策」等の提案を実践してまいりたいと存じます。

そのような状況の中、長年にわたって懸案となっておりました「生しいたけの原産地表示」について、本年3月30日付けで食品表示法に基づく「食品表示基準Q&A」が一部改正され、植菌地を原産地として表示することが義務づけられました。原産地表示義務化については林野庁特用林産対策室の特別なご支援を賜り、全国食用きのこ種菌協会を中心として、業界団体の日本特用林産振興会、JA全農等関係団体及び当協議会の会員の皆様からの消費者庁への要望によって実現化することができました。

このたびの義務化によって正確な原産地情報を消費者や流通関係者に対する周知と認識共有活動を実践し、原産地が日本国内である生しいたけの安心感と付加価値を高め、取引価格の適正化に向け国産菌床しいたけの安全性やおいしさを消費者へアピールし続けてまいりたいと存じます。併せて、全国食用きのこ種菌協会が策定しました「栽培原料原産地商標」(通称:どんぐりマーク)は中国菌床産しいたけとさらに区別化が図られるものです。一層推進していくことが重要であると考えております。

社会経済活動の活性化が強く期待される中、全国サンマッシュ生産協議会会員相互の情報交換がもたらす役割はますます大きくなってまいります。会員が抱える課題は生産技術の向上、経営の効率化、販売方法など様々です。今回のセミナーでは研修と共に会員相互の情報交換により、課題に対する解決の糸口を見出す場としても活用頂ければと存じます。

夏期セミナーは皆様に参加しやすいよう原則として半日の日帰り研修とし、また交通の便の良い会場を選定いたしました。

皆様、ぜひ奮ってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

## 2022 年夏期セミナーのご案内

(株) 北研 食用菌類研究所

今回の夏期セミナーは、全国大会研修会内容をベースにさらに詳細かつ新しい情報の提供をはじめ、全国大会の開催場所に合わせた内容を企画していますので、是非ご期待下さい。

### 【品 種 編】

#### 1. 新品種「北研 903 号」「北研 905 号」の栽培状況と有利な使い方

2020 年春から販売を開始した上面栽培用の新品種「北研 903 号」「北研 905 号」について全国各地の栽培状況の続報とともに有利な使い方を提案します。

#### 2. 開発中品種の紹介

現在開発を進めている上面栽培向けおよび全面栽培向け有望株の特長について、写真も交えながら紹介します。

#### 3. サンマッシュ品種の使い方

サンマッシュ栽培を安定的に行なっていただくために、サンマッシュ品種 (600 号・607 号・705 号・715 号・788 号・73 号) の栽培特性や栽培ポイントについて整理します。また、普及が進んでいる新世代サンマッシュ品種 (901 号・902 号) の栽培ポイントも解説します。

### 【技 術 編】

#### 4. 失敗事例から学ぶシイタケ菌床栽培の基本 ～総括～

今回は、これまで四回にわたって紹介してきた「失敗事例シリーズ」のすべてを総括し、より実践的な失敗防止対策について紹介します。

#### 5. 高温酸欠障害対策の基本

地球温暖化の影響を受けて危険性が増している、「高温酸欠障害」への対応法について、具体的な事例やデータを交えて解説します。また、高温酸欠障害リスクの把握と早期対処に役立つ資材について紹介します。

### 【情 報 編】

#### 6. 原産地表示義務化への対応と「どんぐりマーク」の活用

食品表示基準 Q&A の令和 4 年 3 月 30 日付け改正に伴う「生鮮しいたけ」および「しいたけを原料に含む加工品」の表示変更への対応について具体的に解説します。併せて、栽培原料も含めた純国産を消費者にアピールできる「どんぐりマーク」の活用方法についても解説します。

◆ 日 程 お よ び 開 催 場 所 ◆

開催日	研修会場	会場所在地	TEL
6月30日(木)	苫小牧市民会館	北海道苫小牧市旭町3丁目2-2	0144-33-7191
7月4日(月)	横手シャイニーパレス	秋田県横手市駅前町6番22号	0182-32-4141
5日(火)	文化館なの花ホール	山形県東田川郡三川町大字横山字堤172-2	0235-66-4833
5日(火)	JA木更津市本店	千葉県木更津市長須賀382	0438-23-0501
6日(水)	久慈市文化会館アンバーホール	岩手県久慈市川崎町17-1	0194-52-2700
6日(水)	吉井文化会館	群馬県高崎市吉井町吉井285-2	027-387-3211
7日(木)	くりはら交流プラザ エポカ21	宮城県栗原市志波姫新熊谷279-2	0228-23-0021
8日(金)	栃木グランドホテル	栃木県栃木市万町6-11	0282-22-1236
11日(月)	清水ナショナルレニングセンター J-STEP	静岡県静岡市清水区山切1487-1	054-371-9000
12日(火)	つどいの丘	愛知県豊田市西中山町清水口133	0565-76-1221
12日(火)	日田天領水の宿	大分県日田市中ノ島町685-6	0973-24-0811
13日(水)	JAひだ本店	岐阜県高山市冬頭町1番地1	0577-36-3880
15日(金)	郡山ユラックス熱海	福島県郡山市熱海町熱海2丁目148-2	024-984-2800
19日(火)	ラピタウエディングパレス	島根県出雲市今市町87	0853-21-6063
20日(水)	ハイブ長岡	新潟県長岡市千秋3丁目315-11	0258-27-8812
26日(火)	文化パルク城陽	京都府城陽市寺田今堀1	0774-55-1010
8月4日(木)	アスティーとくしま	徳島県徳島市山城町東浜傍示1	088-624-5111

詳しい内容は、営業担当者にお問い合わせください。

開催地区	支部総会	夏期セミナー	北研営業担当者
北海道	○	○ 13:30～	吉井
岩手	○	○ 13:30～	佐藤
秋田	○	○ 13:30～	吉井
宮城	○	○ 13:30～	細川
山形		○ 13:30～	菊池
福島	○	○ 13:30～	野坂
栃木	○	○ 13:30～	田口
群馬	○	○ 13:30～	浅田
千葉		○ 13:30～	田口
静岡		○ 13:30～	野坂
愛知		○ 13:30～	播田實(はたみ)
岐阜		○ 13:30～	播田實
新潟	○	○ 13:30～	南雲
京都	○	○ 13:00～	横張
島根	○	○ 14:00～	横張
徳島		○ 13:30～	池宗
大分	○	○ 13:30～	井上

◆タイムスケジュール◆ (※会場によっては開催時間が異なる場合があります)

受付 12:00 ~ 13:30

セミナー 13:30 ~ 16:30

1. 主催者挨拶
2. 栽培技術研修会
3. 商品紹介
4. 質疑応答



◆セミナー参加費、会費◆

会員	サンマッシュ会員とその家族や従業員または会員に準ずるもの農協、研究機関等	無 料
	会員ご夫婦とその家族や従業員の2人目以上も無料で参加いただけます。	無 料
非会員		3,000円

※ 会員の皆様のご負担を少しでも軽減するために 2022 年セミナー会員参加費は「無料」での開催といたしますので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

※ セミナー当日に年会費の納入を受け付けております。未納の方はお支払いくださいますようお願い致します。

◆その他◆

- 新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用、会場入室前のアルコール消毒の徹底をお願いします。また、セミナーは研修会のみでの開催とし、視察会、懇親会、宿泊につきましては自粛とします。
- 開催地区により研修会以外に支部総会などを予定しております。詳しい内容は各営業担当者へお問い合わせいただくか、別紙案内をご覧ください。
- セミナー出欠のご返事は各会場開催日の 7 日前までに、同封の FAX 用紙にて各営業所へ返信頂くか、または営業所・営業担当者へお電話にて、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。
- 食事は事前にお済ませください。

《非会員の方へ》

全国サンマッシュ生産協議会の会員でない方はサンマッシュ会員の紹介を得るか、または各営業担当員にご相談下さい。



全国サンマッシュ生産協議会

〒321-0222 栃木県下都賀郡壬生町駅東町7番3号  
株式会社 北 研 内  
TEL 0282-82-8285(事務局直通)  
FAX 0282-82-1119